

OYSTER PERPETUAL
YACHT-MASTER II



ROLEX

はじめてご使用になる際は

ロレックスをはじめてご使用になる際や、時計が止まった時には、
正確に動くようにゼンマイを巻く必要があります。

ゼンマイを巻くには、リューズを手前(6時方向)に回し、
ゆるめた状態で、リューズを前方(12時方向)に回します。
(逆に回してもゼンマイは巻かれません)

十分にゼンマイが巻きあがるよう、少なくとも25回転以上
リューズを回してください。着用中は手首の動きによって
ゼンマイが自動に巻かれます。

防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分に
リューズをねじ込んで元に戻してください。



お買い求めのロレックスについているグリーンのタグは、高精度クロノメーターであることを意味します。この独自の称号は、ムーブメントが COSC (スイス公認クロノメーター検査協会) による公式認定を受けており、さらにロレックスが自社内で行う一連の最終検査を通過したことを証明しています。クロノメーター精度及び、防水性能、自動巻、信頼性を独自に検査することにより、ロレックスは機械式腕時計の卓越性において新たな基準を打ち立てています。さらなる詳細は、rolex.comをご覧ください。



ヨットマスターⅡ

オイスター パーペチュアル ヨットマスターⅡ	4-5
リングコマンドベゼル	6-7

操作方法

各部の名称	8-9
操作方法	10-23
イージーリンク	24-25

ロレックス アフターサービス

お手入れ方法	26-27
アフターサービス	28-29
ワールドワイドサービス	30

ROLEX.COM



ROLEX
OYSTER PERPETUAL
ACCELERATED CHRONOMETER
OFFICIALLY CERTIFIED

YACHT-MASTER II

オイスター パーペチュアル ヨットマスターII

オイスター パーペチュアル ヨットマスターIIは、ヨット愛好家や経験豊かなセーラーのために開発されたレガッタ クロノグラフです。1~10分間のプログラムができる機械式メモリーを備えるカウントダウン機能は、シンクロナイゼーション機能により瞬時に同期し、極めて重要なレガッタのスタート時に求められる精確な計時を可能にします。

44mmのオイスタークейスは水深100m(330フィート)までの防水性能が保証されており、堅牢性の象徴となっています。ダイアルは暗闇で青い光を放つ長時間継続のクロマライトのアワーマーカーと針を備え、優れた視認性を提供します。三重密閉構造のトリプロッククリューズはミドルケース一体型のリューズガードに保護されており、サファイア

クリスタルは耐傷性に優れます。

オイスター パーペチュアル ヨットマスターIIはロレックスの完全自社製造による機械式自動巻ムーブメントを搭載しています。

オイスター パーペチュアル ヨットマスターIIのブレスレットには、オイスターロッククラスプとイージーリンク付きのオイスター ブレスレットが採用されています。



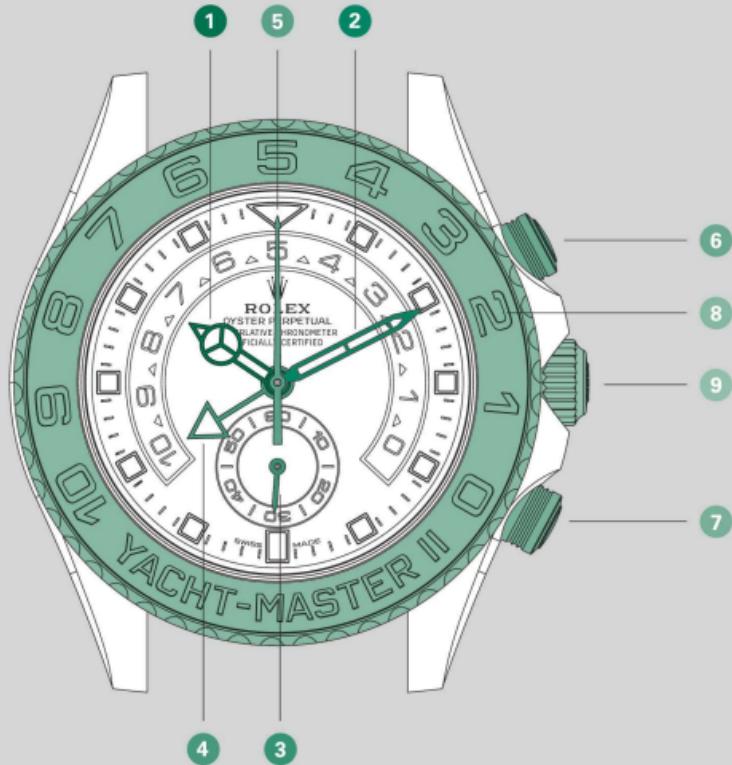
リングコマンドベゼル

オイスター パーペチュアル ヨットマスターIIは、カウントダウンプログラムの設定と操作を切り替えるための回転式リングコマンドベゼルを備えています。

ムーブメントとベゼルの相互作用により、片手で簡単にカウントダウンを設定・操作できる洗練された機能が実現しました。

各部の名称

- ① 時針
- ② 分針
- ③ 秒針
- ④ カウントダウンの分針
- ⑤ カウントダウンの秒針
- ⑥ 上部プツシャー
- ⑦ 下部プツシャー
- ⑧ リングコマンドベゼル
(双方向に90度回転)
- ⑨ トリプロックリューズ
(三重密閉構造)



操作方法

リューズ位置 0

リューズが十分にねじ込まれている状態です。リューズがこの位置にあるときに、オイスター パーペチュアル ヨットマスターIIは100m(330フィート)までの防水性能を保証します。

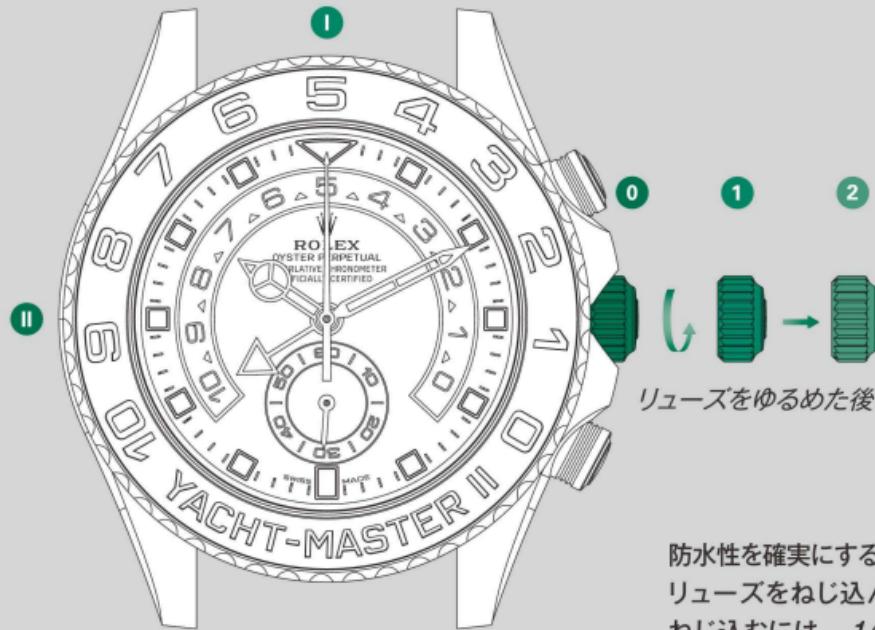
リューズ位置 1 – ゼンマイを巻く

リューズをゆるめます。ゼンマイを巻くには、リューズを前方(12時方向)に回します。逆に回しても、ゼンマイを巻くことはできません。はじめてご使用になる際や、時計が止まった時には、少なくとも25回転以上リューズを回しゼンマイを巻きあげてください。

リューズ位置 2 – 時刻を合わせる

リューズをゆるめ、1段階引き出します。リューズを手前、または前方に回し時刻を合わせます。この位置では秒針が止まっているので、正確な時刻合わせが可能です。

時計を操作するときは、事前にベゼルがベゼル位置Iにあることをご確認ください。



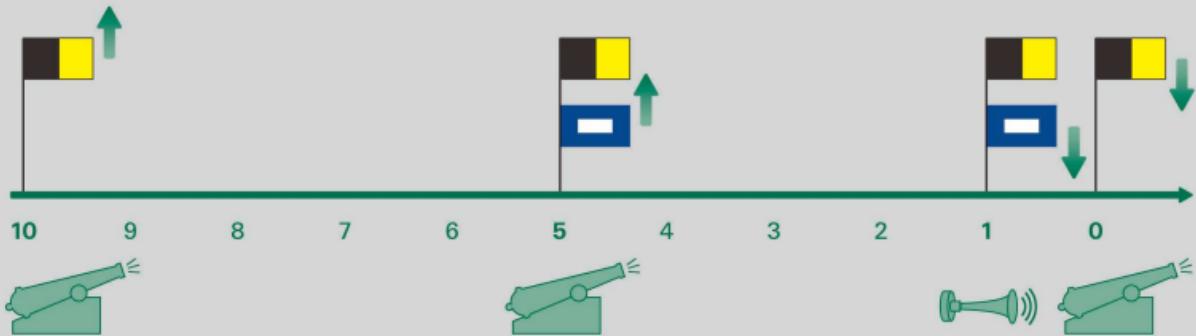
リューズをゆるめた後、外側に引き出します。

防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、1の位置までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

レガッタの公式スタート

レガッタの公式スタートは、号砲とフラッグによる合図で行われます。カウントダウンの時間は、レガッタの種類によって5~10分間に設定されます。

プログラミングと瞬時の同期が可能なオイスター パーペチュアル ヨットマスターⅡのカウントダウン機能によって、スキッパーたちは正確な時刻に完璧な位置取りで最高の瞬間にスタートラインを切ることができます。



公式カウントダウン
の開始

必要に応じて、同期

1分前の
シグナル 公式
スタート

*10分間のカウントダウンの例

オイスター パーペチュアル ヨットマスターII の操作方法

1. カウントダウン機能のプログラミング

(レース開始前)

カウントダウン機能のプログラミングは以下の手順で行います。

- カウントダウンの秒針が止まっていることを確認します。動いている場合は、上部プッシュナーを押して止めてください。
- ベゼルを反時計回りに止まるところまで回転させベゼル位置Iに設定します。ベゼルがこの位置にあるとき、上部プッシュナーはロックされます。
- 下部プッシュナーを止まるところまで押します。カウントダウンの秒針は12時の位置に戻ります。

カウントダウンの分針は、前回プログラムした分数に戻ります。

- リューズをゆるめます。
- リューズを前方に回してカウントダウンの分数を設定します。カウントダウンの分針は1分毎に動きます。設定したい分数で止めます。
(この場合は、10分間)
- ベゼルを時計回りに止まるところまで回転させベゼル位置IIに戻します。ベゼルがこの位置にあるとき、上部プッシュナーのロックは解除され、下部プッシュナーが操作可能になります。
- リューズを押し込みながら、ねじ込みます。
これで、カウントダウンがプログラムされました。

ステップ2へ続く ➔



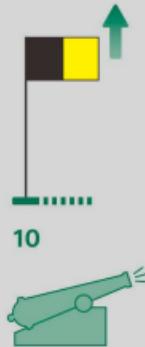
防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、1の位置までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

2. 公式カウントダウンの開始

レガッタの公式カウントダウンは、号砲とフラッグによる合図でスタートします。

- 上部プッシュナーを押すとカウントダウンが始まります。カウントダウンの秒針が動き、経過時間(秒)を表示します。カウントダウンの分針は、ダイアル上の10から0の目盛りで残り時間(分)を示します。

ステップ3へ続く ➔

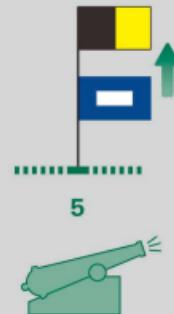


3. 公式カウントダウンへの同期

2回目の号砲とフラッグの掲揚による合図の際、必要に応じて、オイスター パーペチュアル ヨットマスターⅡのカウントダウンを公式カウントダウンに同期させることができます。時計のカウントダウンが、公式カウントダウンのスタートより早かつたり遅かつたりした場合は、この操作が必要になります。

- 公式カウントダウンに同期させるには、号砲に合わせて下部プッシャーを素早く、しっかりと押します。プッシャーから指を離すと、カウントダウンの秒針が瞬時にリセットされ、再び動き出します。同時に、カウントダウンの分針は自動的に最も近い分数に同期され、カウントダウンのスタートが早すぎたり遅すぎたりした場合の誤差が修正されます。

ステップ4へ続く →



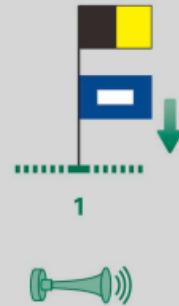
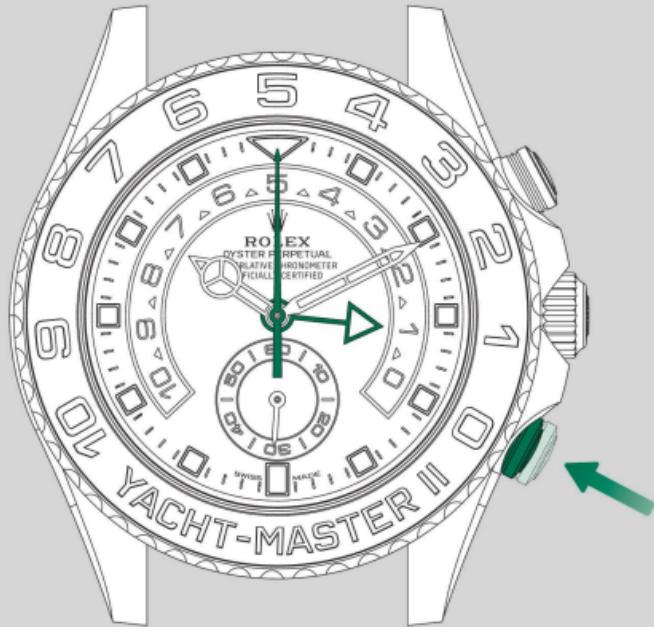
4. 1分前のシグナル

ホーンの音と2回目の号砲で揚げられたフラッグの降下により、スタート1分前が合図されます。

- この時、オイスター パーペチュアル ヨットマスターⅡのカウントダウンが公式 カウントダウンと一致していることを 確認します。誤差がある場合、カウントダウンを 再度、同期させます。(ステップ3)

これで、時計はスタートラインを切るまでに 残された時間を正確に示します。

ステップ5へ続く →



5. 公式スタート

公式スタートは最後の号砲とフラッグの降下で合図されます。

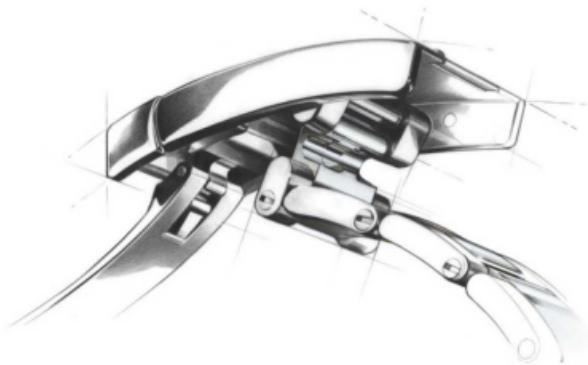
最後の瞬間まで巧みにヨットを操ったスキッパーは、合図と共にラインを越え、まさに最高のスタートを切ることができます。

カウントダウンが終了すると、カウントダウンの分針は0で止まります。カウントダウンの秒針は進み続けます。

- 上部プッシュナーを押すと、カウントダウンの秒針が止まります。
- 下部プッシュナーを押すと、カウントダウンがリセットされます。カウントダウンの秒針は12時位置に戻ります。カウントダウンの分針は、最後にプログラミングした分數に戻ります。
(この場合は、10分)

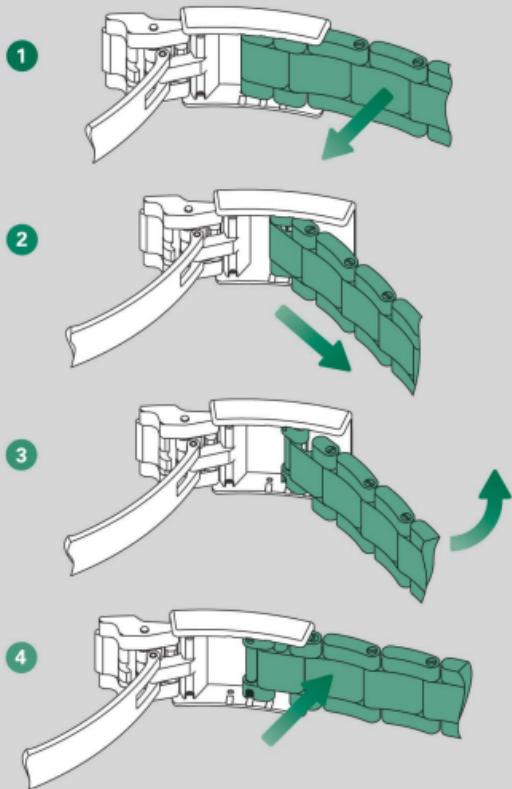


イージーリンク

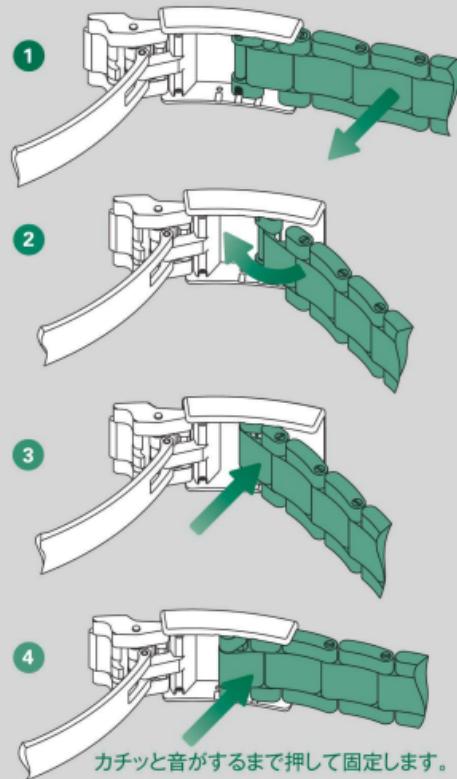


どのような環境においても時計を快適に着用していただけるように、ロレックスは一部のモデルにイージーリンク（エクステンションリンク）を開発しました。特許を取得した独自の設計により、工具などを使わずにブレスレットの長さを約 5mm 調節することができます。

短い状態から長い状態にする場合



長い状態から短い状態にする場合



お手入れ方法

日々の簡単なお手入れによってご愛用のロレックスをより良い状態に保つことができます。

必要に応じて、柔らかい布(マイクロファイバークロス等)で拭いてください。ケースやブレスレットを柔らかいブラシと石鹼水で洗うことも可能です。また、海でご使用の後は、真水で海水や砂をよく洗い流してください。

お手入れの際は、防水性を確実にするために、
リューズが最後までねじ込まれていることをご確認
の上、行ってください。

アフターサービス

ロレックス ウォッチが最適な性能を保ち、精度と信頼性、防水性能におけるロレックスの厳しい条件を長きにわたり満たすために、ロレックスでは万全のアフターサービス体制を整えています。

時計が正確に時を刻み続けるために、ロレックスが特別に開発した高性能な潤滑油が使用され、摩擦を軽減し、部品の摩耗を防いでいます。正確性と防水性能の維持を確実にするために、ロレックスでは定期的なオーバーホールをお薦めしております。オーバーホールはロレックスの正規品販売店またはロレックス サービスセンターで受け付けています。

オーバーホールでは全ての構成部品が分解され、洗浄されます。部品一つひとつが綿密に点検され、機能面と外観においてロレックスの基準を満たさない部品はロレックス純正部品に交換されます。ムーブメントには注油が施され、タイミング調整が行われます。ケースと金属製ブレスレットは光沢を取り戻すために、丁寧に磨かれます。

さらに防水性能、パワーリザーブと精度について
一連の厳しい検査が行われます。

オーバーホールを終えたロレックスには、サービス
保証書が発行されます。

ワールドワイドサービス

ロレックスの正規品販売店とサービスセンターは、世界100カ国以上にネットワークを広げ、ロレックスのサービスセンターにはトレーニングを受けた熟練のウォッチメーカーがいます。

ロレックスの正規品販売店およびサービスカウンター、サービスセンターについては、rolex.com でご確認ください。

ロレックス正規品販売店では時計の機能やアフターサービスに関するご相談も承っております。
ブレスレットのサイズ調整やオーバーホールについて、ロレックス正規品販売店やサービスカウンターまたは日本ロレックス サービスセンターにご相談ください。

ROLEX.COM

rolex.com では時計の機能や品質、ロレックスの技術、ブランドの価値観などをご紹介しています。

ようこそ、ロレックスの世界へ。

Rolex reserves the right to modify the models illustrated in this publication at any time.

© Rolex SA, 3-5-7, rue François-Dussaud, 1211 Geneva 26, Switzerland
00.00.2019

rolex.com



ROLEX